

今日は、夏休み中の全校登校日。普段は、学校へ来ることが日常だが、夏休み中の登校日は、学校へ来ることが非日常。非日常を前にすると、テンションが上がるか、ぎこちなくよそよそしくなってしまうかのどちらかである▼子どもの生活は日常と非日常を繰り返すようなもの、スイッチを入れ換えながら生活している。大きなスイッチもあれば、小さなスイッチもある。今日の朝は、普段の月曜日の朝以上にぎこちなくよそよそしい子が多かった。だってまだ大きなスイッチの入れ換えが間に合ってないんだよ～▼1時間目が始まったのを見計らって教室を回ってみると、多くの子のスイッチが入れ換わっていることがわかる。日常が戻ってきたのだ。スイッチの入るタイミングはそれぞれ。一番遅い子は、帰るころかもしれない▼今年は、熱中症対策のため登校日は今日の1回だけとした。しかし、今日までの1か月間、学校は子どもの生活を把握できない状況が続いた。多少の不安はあった。元気で楽しい生活を送っているかな？宿題は進んでいるかな？▼夏休みは残り1週間、まだまだ「元気に」「楽しく」過ごしてほしい。9月2日には改めて大きなスイッチを入れ換えなければならない。課題もがんばってほしいけれども・・・わたしの望むのは、「生きて」登校してくれること。この一言に尽きる。2学期も阿下喜小学校に任せてください。

060823-27